

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和4年4月末現在
男 15,680人
女 15,746人
総人口 31,426人
世帯数 13,436世帯

◆茨城町民憲章

- ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレホンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)
町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.118 ウキヤガラ
(イネ目 カヤツリグサ科)

学名 *Bolboschoenus fluviatilis*
(Torr.) Sojak
subsp. *yagara* (Ohwi) T.Koyama

写真・文 安 昌美

▼ウキヤガラとは
ウキヤガラは、湖沼及び河川の岸辺の浅水部や水湿地に生える夏緑性の多年草です。高さは1.5mほどになり、茎は三稜形で、夏に茎の先端部に写真(上部左下)のような花序をつけます。生育地が水辺なので、近づいてよく見た人は少ないと思います。地下茎を横に伸ばして群生することが多いので、遠くから見たことはあるかもしれませぬ。

町内では湖沼の湖岸周辺に育ち、中石崎、下石崎、宮ヶ崎、生井沢なども私の野帳に記録されています。県内各地に見られ、国内では北海道から九州に分布しています。国外ではアムール・千島列島・カムチャツカ半島・朝鮮半島・中国・台湾・ヨーロッパに分布す

るとされています。北アメリカを分布に含む本もあるため、かなり広い範囲に生育しているようです。

花は穂のように集まっており、まずめしべが成熟(雌性期)し、次いでおしべが成熟(雄性期)します。花粉は風によって運ばれ、受粉します。果実は小さく三稜形です。

▼名前の由来は
ウキヤガラの名前は「浮矢柄(浮矢幹)」で、その枯れた太い茎は軽く水に浮かんだ「矢柄」のようであることが由来であるとされます。この「矢柄」は矢の鏃(やじり)と矢羽根を除いた幹の部分を行います。このように、植物の名前で、現在の日常生活で身近ではなく、説明が難しくなっているものがあります。同

じカヤツリグサ科のカヤツリグサ(蚊帳吊草)に含まれる「蚊帳」も、最近では身近なものではないと思います。「垂乳根の母が釣りたる青蚊帳をすがしといねつたるみたれども(長塚節)」に共感したり、蛸を蚊帳の中に入れた経験のある人も少なくなっているでしょう。また、スミレは大工さんの「墨壺(墨入れ)」から来ていて、この由来は調べる面白いです。歴史と共に、今の子供たちにも伝えていきたいですね。

▼ウキヤガラの仲間
町内のウキヤガラ属としては、湖沼にコウキヤガラ(エゾウキヤガラ)が稀に見られます。個体数も少ないので、絶滅が心配されています。

ちびっ子アート まさみ幼稚園



「ぼくのこいのぼり」
やす けいすけ (5歳)



「わたしのこいのぼり」
いいつか あんな (5歳)